

## 【特定加算を算定するための取り組み】

特定加算に基づく取組について、ホームページへの掲載等により公表していること。具体的には、原則、介護サービスの情報公表制度等、障害福祉サービス等情報公表制度等を活用し、特定加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取組内容を記載すること。当該制度における報告の対象となっていない場合には、各事業者のホームページを活用する等、外部から見える形で公表することとされています。

見える化要件に基づき、富田ケアセンターが行っている賃金以外の処遇改善に関する取組内容を掲示いたします。

富田ケアセンターの取り組み（職場環境要件項目）	
資質の向上	<p>★働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す者に対して、実務者研修受講費用の補助や貸付け、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修費の補助、認知症実践者研修・認知症サービス管理者研修・認知症リーダー研修・ユニットケアリーダー研修の受講費用を全額会社負担し職員の資質向上を目指している。</p>
労働環境・処遇の改善	<p>職場環境要件</p> <p>★介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務負担の軽減を行っている。</p> <p>★ICT 活用（ケア内容や申し送り事項の共有、タブレット端末を活用して訪問先でのアクセスによる介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴、利用者情報の蓄積等）による業務省力化をしている。</p> <p>★特浴、リフト浴、電動ベッドを導入し、介護職員の腰痛防止対策を行っている。</p> <p>★睡眠状態や体動、呼吸数を事務室の液晶モニターやスマートフォンでリアルタイムにモニターすることが可能な非装着型睡眠計を設置している。おむつ交換のタイミング、離床のタイミングを把握することで転倒のリスクを軽減している。</p> <p>★子育てとの両立を目指す者のための育児休業取得実績あり。また、企業主導型保育園を併設している。</p> <p>★個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善のため、各事業所内でのミーティングをはじめとし、法人内の各専門職が集まり技能伝承や情報共有を行う専門職研究会を設置し、勤務環境やケア内容の改善を行っている。</p> <p>★事故・トラブルへの対応マニュアルの作成や安全運転講習会を事故安全委員会が開催し、事故の未然防止に努めている。</p> <p>★年次健康診断を実施している。（夜勤者は年2回実施）</p>
その他	<p>★毎月1回経営会議を開催し、職員が経営状況を把握できる取り組みを行っている。</p> <p>★ダイバーシティの観点からも障害を持つ労働者の活躍に期待し、貴重な労働力として積極的に雇用し法定雇用率を満たしている。</p> <p>★地域の定期的な清掃活動にボランティアとして参加している。 年1回地域住民との交流を兼ねて、日帰りのバス旅行を企画開催している。 毎月1回地域住民を対象として、無料の勉強会を開催している。（富田クラブ）</p> <p>★非正規雇用から正規雇用への転換を奨励している。</p>